

2022 年 6 月 6 日

内閣総理大臣 岸田文雄 様
文部科学大臣 末松信介 様
厚生労働大臣 後藤茂之 様

全日本民主医療機関連合会
会長 増田 剛



「国はコロナ禍における看護学生の学業と生活の保障を」
看護職を目指す学生への緊急支援給付金の制度継続・拡充と、
看護師等養成所への補助金を求める要請書

国民の生命と暮らしを守る貴職のご尽力に敬意を表します。

さて、私たちはコロナパンデミックが猛威をふるいはじめた 2020 年 2 月以降 6 度にわたって医療・介護現場からの緊急要請書を提出し、政府の対応を求めてまいりました。コロナ禍は我が国の保健医療体制の脆弱さを浮き彫りにし、同時に保健医療体制の多くを担う看護職の存在意義が改めて可視化されたと考えます。慢性的な看護職不足を解消するための財政措置を今こそ具体化する時です。

看護職を目指す学生を増やし育てていく為に、学生がお金の心配をせず学業に専念できる環境を作ること、全ての看護師等養成所へ必要な補助金を支給することを要請します。

記

[要請事項]

1. 「学生支援緊急給付金」について、今年度も制度の継続を求めます。そしてすべての学生を支給対象者とすることを求めます。
2. 看護師等養成所の設置法人の種別に関わらず、全ての養成所に対し新型コロナウイルス感染症対策に係る設備や衛生用品等の費用及びパソコン等 ICT 整備に対する補助金を求めます。
 - ①新型コロナウイルス感染症対策に係る設備及び衛生用品に対しての補助
 - ②パソコンやタブレット購入等の ICT 教育環境整備に係る費用の補助
 - ③新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金の対象に学校を加え、緊急経済支援を求めます。
3. 国の教育予算を増やし、学費無償化、補助金の拡充、給付型奨学金を創設し、お金の心配なく誰もが平等に学ぶことができる教育制度への転換を求めます。

以上